



大和田あきお なんでも相談

ピフオア〜&アフターシリーズ NO.255

道路標識がよく見える道路を実現!

通行を妨げていた 雑草を除去

戸塚区汲沢町

大和田あきお事務所は、基本的に毎月、戸塚区役所、戸塚土木事務所、戸塚警察署に市民の要望を伝える申し入れを行っています。

昨年7月、大坂上のトンネル付近の信号のそばが、雑草で右折禁止の道路標識が見えづらいため、雑草の除去を要望する声が住民から寄せられました。

昨年7月27日に戸塚土木事務所へ申し入れを行った結果、雑草が除去され、道路標識がよく見えるようになったとの報告がありました。



対策前、道路標識が見づらい状態：2023年7月27日撮影



対策後、道路標識が良く見える状態：2024年3月16日撮影



大和田あきお公式 LINE@official



大和田あきおのホームページ

くらしに希望を語る

～横浜市会・第一回定例会を終えて～

(写真) 2024年度予算委員会にて
11月26日、横浜市議会



3月1日、横浜市会・予算第一特別委員会にて、能登半島地震での教訓を基に、災害時に高齢者や障害のある人に対する福祉避難所と要援護者支援に対する対策は、どうあるべきかについて討論を行いました。

1月1日の最大震度7の能登半島地震では、石川県で当初およそ400か所の避難所に3万人余りが避難しており、断水や停電が続き、自宅にとどまる人や車中泊をしている人も多くいました。

特に、高齢者や障害のある人の特別な配慮が必要な人たちが災害時に受け入れる「福祉避難所」において、能登半島地震では多くが開設できず問題になりました。

横浜市で、福祉避難所が必要な要援護者はどのくらい、いるのか、また本市の福祉避難所の確保数と受入人数を伺ったところ、横浜市では要援護者が約17万人対象のところ1万5761人分しか確保できています。



このままでは能登と同じ状況になると市側も認めました。その対策として、福祉避難所の設定を行い、必要数の確保を進めるよう求めました。

この要望に対して、市は、今後、福祉施設に対して積極的な働きかけを行い、福祉避難所の増加につなげ、改善することを表明しました。

第一回定例会最終日

予算案に賛成し、問題計画は見直し求める

3月26日、横浜市会第1回定例会の最終日、山中竹春市長が編成した1兆9156億円の一般会計予算案が賛成多数で可決・成立しました。

党市議団は、子育て応援の施策や脱炭素施策など「山中力強い」が出た予算案だと受け止め、「子育て支援」や「誰もが自分らしく暮らせるまちづくり」などの方向性については歓迎。

市営バスを減らすな

一方、新規に立ち上げた施策や拡充された事業については、改善・拡充をしていく必要があると指摘しました。

特に、市営バス的大幅減便には、懸念があり、バス事業への予算配分が必要だと主張。

予算の重点は市民生活に

不要不急の大型開発や大企業などに多額の助成金を配る企業立地条例などを中止し、予算は、市民生活を支える施策に厚く振り向けるべきだと主張。

抜本的な見直しが必要

特に、過大規模となっている「2027国際園芸博覧会」や、民間巨大給食工場で調理する弁当を各学校に届けるという、「全員制中学校給食の現計画」は、抜本的な見直しを行うことを求めました。

統廃合計画の見直しは不採択

「日限山小学校・南舞岡小学校の統廃合計画の見直しを求める請願」については、同日、大和田あきお議員が、採択するよう呼びかけました。採決の結果、「学校統廃合の見直しを求める請願」は、反対多数で不採択となりました。

地震防災対策における福祉避難所の実態と改善を求める



◆「ほっとスペースとも」無料法律相談◆ 5月15日(水)18:30～ 事前予約制 協力横浜みなみ法律事務所

◆なんでも相談◆ 「ほっとスペースとも」で常時受付けています。お気軽にご相談ください。



田村委員長のポスター



新作の比例ポスター

金権腐敗、平和とくらしを壊す 自民党政治を終わらせるために どうか、あなたの力をおかし下さい

「ほっと戸塚」読者の皆さまと駆け寄り寄られた元自民党後援会員、「一度政権をとってほしい」という女性の方、「高校生が署名に協力し、しんぶん赤旗の見本紙を持っていく」など、街頭の反応の変化を実感します。自民党政治が末期的な状況にある中で、日本共産党の躍進をかちとる歴史的なチャンスです。「田村委員長はのポスター、新しく作った比例ポスター」を一気に貼りだして、神奈川県から政治を変える希望の風を吹かせましょう。



衆院比例予定候補・前衆議院議員 田村委員長のポスター

衆議院 比例は 日本共産党



(写真)はたの君枝キャラバンの様子(4月10日 戸塚駅西口バスセンター前にて)



食料支援プロジェクト 民青が食糧支援

3月30日土曜、明治学院大学生向けの食料支援が行われました。参加者は2名で、陸上部の部員が8名、新1年生も数名いました。母親が新1年生の息子と来て、自分で生活できる



か心配だと言っていました。家が新潟という新1年生は、これから自炊をしますと言って野菜などを受けていました。部活のためにかかる交通費の負担が大変という声がありました。シリア人の学生も参加していました。

『くらしに希望を比例3人を再び国会へ』のビデオは以下のQRコードから！



衆院比例南関東で志位和夫議長、さいとう和子元衆議院議員とともに3議席奪還へ、小選挙区予定候補と力をあわせ強く大きな党へ、みなさんのお力をお貸しください。

4月号の正解者は、泉区T子さん、汲沢キンギョ、下倉田亮輔じいじ、川上町くーちゃん、上倉田IHさん、Dさん、N子さんでした。

※ハガキ・メール・LINEで解答をお寄せ下さい。正解者次号発表。
tomo.nanpure@gmail.com

1	2	3	4	5	6	7	8	9
7	8	9	1	2	3	4	5	6
4	5	6	7	8	9	1	2	3
2	3	4	5	6	7	8	9	1
5	6	7	8	9	1	2	3	4
8	9	1	2	3	4	5	6	7
3	4	5	6	7	8	9	1	2
6	7	8	9	1	2	3	4	5
9	1	2	3	4	5	6	7	8

9	8		5		2			
		7		4				1
			6			3		
		5						9
	4			7				1
3							2	
		6			3			
1			7	(イ)	4			
	2			8	(ロ)	(ハ)	5	6

問 網掛け部分の、(イ)(ロ)(ハ)に入る数字は？



学生食料支援プロジェクト 募金・生活物資ご協力のお願い

【募金送り先】

郵便口座 00210-1-15562
加入者名 日本共産党横浜西南地区
通信欄 学生支援

【食料・生活物資の届け先】

日本共産党横浜西南地区委員会
横浜市戸塚区戸塚町 3875
問合わせ 045(864)1861

お困りごとや
ご心配ごとは
『なんでも相談』
へお気軽にお問合せ下さい。

☎ 865-0074

5月の早朝駅頭宣伝

- 東戸塚駅(水曜) 8・22日
 - 戸塚駅東口(水曜) 1・15・29日
 - 戸塚駅西口(金曜) 4・11・18・25日
 - 地下鉄踊場駅(第2火曜) 14日
 - 地下鉄舞岡駅(第4木曜) 23日
- (各駅とも朝7時~8時、舞岡駅 朝7時半~8時半)